

2005.5.28 ブンゲン Sさん Nさん Uさん Yaさん Yuさん M夫婦 我が夫婦



登り途中より伊吹山

7:15 滋賀坂本 7:30 堅田経由  
9:00 米原 10時 奥伊吹スキー場発 11:40 山頂 12:10 食事後山頂発 13:30 スキー場P  
14時から15時 W荘にて花鑑賞後そばを食べ、16時発 18時帰宅

(今回はベテランのSさん企画)



フキノトウ

標高 800mのパーキングを出発、スキー場をひたすら登る。ウマノアシガタ?やフキノトウの花をみながらきつい坂を登る。リフトの最後で稜線にでてあとはゆったりと山頂に進む。チゴユリ、ミヤマシキミ、アカモノが目立った花でしょうか。チゴユリは可憐です。



チゴユリ

山頂では1パーティがビールを飲んで楽しんでた。ハエが多くまた日陰もないので幾分もどったところで昼食としたが、ハエまでついてきて、落ち着いたの食事はなし。山頂から直接若竹荘に行く予定であったが、Mさんが途中の休憩場所でサングラスを忘れたとわかり、きたコースを戻ることにした。



ミヤマシキミ



アカモノ



山頂



大岩での集合写真

サングラスもみつかりクマガイソウを見

にW荘をさがす。砂利道を登ったところにあったが、探すのに結構時間がかかる。いきなりクマガイソウがあり感激したが、庭にはいって感激が続く。花・花・花であった。



クマガイソウの群生



ウラシ  
マソウ

クマガ  
イソウ



ユキザサ



左カライトソウ 右クリンソウ



イカリソウ



ユキモチソウ 右



サルメンエビネ



サ  
ク  
ラ  
ソ  
ウ

グンナイフウロ 右



このW荘のおばさんの趣味でいろんな植物を栽培しているようです。クマガイソウがその代表で、もうすぐ、ササユリが庭いっぱい咲くらしい。このW荘の庭は登山道が横断しており、ブンゲンの山頂からこの庭に直接おりて来れるようだ。実際山頂のビール集団が庭見学の最中におりてきた。ビックリです。庭に花は多く、書ききれない。お茶もごちそうになった。ササを湯がいて乾燥したものやいろんな薬草のようなものもはいていたようだ。おいしかった。

花を満喫したあと、W荘を紹介してくれた食堂にお礼かたがた立ち寄り、例によって、そばなど食べる。大いに満足して帰宅。が、家に帰って、本を読み返してびっくり。ブンゲンは熊の棲息地であり、ひとりでのハイキングは避けよとかいてあった。大変なところであったようだ。

追記 2006.10.9 G P S データ追加



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 25000 (地図画像) 及び数値地図 50mメッシュ (標高) を使用したものである。

(承認番号 平17総使、第290号)

トップページは<http://www7a.biglobe.ne.jp/~tilmame/> です。